

ヒートポンプ式冷温水システム「エコヌクール ピコ・レオ」

形名

ピコ VEH-304HCD-K, 406HCD-K, 507HCD-K 〈熱交換ユニット：開放式〉

VEH-406HCD-M, 507HCD-M 〈熱交換ユニット：密閉式〉

レオ VEH-712HCD-K 〈熱交換ユニット：開放式〉

VEH-712HCD-M 〈熱交換ユニット：密閉式〉

VEH-304HPD, 406HPD, 507HPD 〈室外ユニット〉

VEH-304HPD-H, 406HPD-H/HL, 507HPD-H/HL 〈室外ユニット：凍結防止ヒーター付〉

VEZ-20HT2 〈バックアップヒーターユニット〉

VEZ-01RCD 〈リモコン〉

取扱説明書

お客様用

■もくじ

お使いになる前に

安全のために必ず守ること	2～3
（便利にしたい！）4つのポイント	4～6
各部のなまえ	7
使用前の準備	8～9

使いかた

リモコンの使いかた	10
運転の開始と停止のしかた	11
室温を調節する	12
通常運転とひかえめ運転を切替える	12
水温を調節する	13
暖房運転と冷房運転を切替える	14
タイマー運転のしかた	15
好みに合わせてタイマーを設定する	16～17
メニュー画面から選んで設定する	18～22
こんな表示がでたら	23

お手入れ・困ったとき

日常の点検・お手入れ	24～25
定期点検	26
交換部品	26
「故障かな？」と思ったら	27～30
保証とアフターサービス	31
仕様	裏表紙

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。
- 添付別紙の「三菱電機ご相談窓口・修理窓口のご案内」は、大切に保存してください。
- お客様ご自身では据付けないでください。（安全や機能の確保ができません）
- 販売店が試運転を行う際に立ち会っていただき、正しい使いかたの説明を受けてください。
- 次のようなマークで必要な情報を示しています。

〈〈お願い〉〉 正しく使っていただくための情報です。

〈お知らせ〉 使用上で知っておいていただきたい情報です。

〈知っとく情報〉 より便利にご使用いただくための情報です。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。



This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
 注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの。



■本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

 禁止	 水場使用禁止
 水ぬれ禁止	 指示に従う
 ぬれ手禁止	 アース確認




警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●防錆循環液を幼児の手の届くところに置いたり、飲んだりしない 健康を害するおそれがあります。万一、飲んだ場合はすぐに吐かせて、医師の診察を受けてください。 	 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●放熱器（床暖房パネル・パネルヒーターなど）の上に直接、発火のおそれのあるライターやスプレー等を置かない 火災の原因になります。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●床暖房運転時に床暖房の上で就寝しない 乳幼児・お子様・お年寄り・病気の方・からだの不自由な方・皮膚の弱い方・非常に疲れている方・深酒・睡眠薬を飲まれた方は、熱すぎても自分で調節ができないため、低温やけどを起こす原因になります。 		<ul style="list-style-type: none"> ●台所など直接炎があたるおそれのある場所では使用しない 火災の原因になります。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●設定温度を上げすぎない 高温の床に長時間接触すると低温やけどを起こす原因になります。 		 水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●製品を水につけたり、水をかけたりしない ショートや感電のおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●指定冷媒（R410A）以外は使用（冷媒補充・入替え）しない 機器の故障や破裂、けがなどの原因になります。 		 ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●ぬれた手でスイッチを操作しない 感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●お客様自身で分解・改造・修理・移動再設置はしない 火災・感電・けが・水漏れの原因になります。 		 水場使用禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●風呂、シャワー室では使用しない 火災や感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●室外ユニットの吹出口や吸入口をふさいだり、指や棒などを入れない 内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になります。 		 アース確認	<ul style="list-style-type: none"> ●アースが取付けられているか確認する 故障や漏電のときに感電の原因になります。アースの取付けはお買上げの販売店または三菱電機 修理窓口にご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない 火災の原因になります。 		 指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> ●異常時（こげ臭いなど）は運転を停止してブレーカーを切る 異常のまま運転を続けると火災の原因になります。販売店または三菱電機 修理窓口にて点検・修理をご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない 万一ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、爆発の原因になります。 			<ul style="list-style-type: none"> ●移動再据付け・修理する場合は、お買上げの販売店または三菱電機 修理窓口にご相談する不備があると、感電や火災などの原因になります。

⚠ 警告

 指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> ●暖まらない・冷えない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買上げの販売店または三菱電機 修理窓口にご相談する 冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービスマンに確認する 使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。 	 指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> ●長時間使用しないときは、分電盤ブレーカーを切る 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。 ●お手入れの際は運転を停止し、ブレーカーを切る感電やけがの原因になります。
---	--	--	---

⚠ 注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●熱源機の上に乗ったりものを載せたりしない 落下・転倒によりけがの原因になります。 	 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●運転中や停止直後に補給口のふたをあげない 循環水が飛び散ってやけどの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●長期間使用で傷んだままの据付台などで使用しない ユニットの落下につながり、けがなどの原因になります。 		<ul style="list-style-type: none"> ●室外ユニットの吸込口やアルミフィンにさわらない けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●食品・動植物・精密機器・美術品の保存など、特殊用途には使用しない 品質低下または動植物への害の原因になります。 		<ul style="list-style-type: none"> ●直接風のアたる所に動植物を置かない 動植物に悪影響をおよぼす原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●床暖房の上に釘や突起物を刺したり、固いものをぶついたり、落としたりしない 床下の床暖房パネルの破損により水漏れの原因になります。 	 指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●壁に20mm以上のくぎを打たない 壁内の水配管を傷つけ、水漏れの原因になります。 		<ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は製品が冷えた状態で行う やけどの原因になります。 ●閉め切った部屋で目が痛くなる場合は換気をする ホルムアルデヒドなどによる体調不良の原因になります。 換気をしてください。

お使いになる前に

安全のために必ずお読みください

便利に使いたい! 4つのポイント

ヒートポンプ式冷温水システムには、便利にご使用していただくための各種機能が備わっています。お客様のご使用方法に合わせて、各機能をご使用ください。



ポイント 1 好みに合わせて使いたい

■夏期や冬期では連続運転をおすすめします。

▶ 通常運転 P.11

床暖房システムのみ

■室温設定は暖房時22℃以下、
冷房時26℃以上をおすすめします。

▶ 室温調節 P.12

自動と手動で水温を調節する

■水温はお好みの温度に設定できます。
●水温設定は「自動」設定をおすすめします。

▶ 水温調節 P.13

■より快適な使いかたをお教えします。

▶ おたすけガイド P.5~6
P.18~19

■水温設定について

室温、水温は暖房運転で高くするほど（冷房運転時は低くするほど）、より多くの電力を使います。水温設定を「自動」設定にすることで冷暖房負荷に合わせて水温を自動調節します。ただし、下記のような場合では、暖房運転で水温が高くなりやすい（冷房運転時は低くなりやすい）ため、「手動」設定で低めの設定温度（冷房運転時は高めの設定温度）からご利用いただき、冷暖房感が得られない場合は、設定温度を徐々に高く（冷房運転時は徐々に低く）していくことをおすすめします。

- お部屋の面積に対して、放熱器が極端に小さい場合。
- お部屋の一部の放熱器のみを運転する場合。（LDKでリビングのみ利用する場合など）

お知らせ 本システムのみで十分な冷暖房感が得られない場合は、補助冷暖房機器をご利用ください。



ポイント 2 経済的に使いたい

■"ひかえめ運転"が経済的です。

- お部屋が暖まりにくい、冷えにくいときは、“通常運転”に切替えてお使いください。

▶ ひかえめ運転 P.12

使用した電気代の目安を確認する

■システムで使用した電気代を確認できます。
使用した電気代の目安を表示できます。

▶ 電気代表示 P.5
P.18~19

■より省エネになる使いかたをお教えします。

▶ おたすけガイド P.5~6
P.18~19



ポイント 3 生活リズムで使いたい

■タイマー運転が便利です。

毎日くりかえす運転パターンを、季節や住まい方に応じて2パターン登録できます。

- ご利用の1~2時間くらい早めの運転をおすすめします。

暖房運転時の暖かい日中（冷房運転時の涼しい時間帯）や外出中は、運転を停止したい。

- ▶ 設定した時間帯で運転を入/切します。

暖房運転時の寒い朝晩（冷房運転時の暑い日中）は通常運転、外出中はひかえめ、就寝中は停止したい。

- ▶ 通常運転とひかえめ運転、運転停止を切替えます。

▶ 時間帯を決めて運転する運転内容を切替える **タイマー運転 P.15**



ポイント 4 おたすけガイドが便利です

「らく楽アシスト」「節電アシスト」の2つのアシスト機能で、より快適な冷暖房空間をサポートします。

▶ おたすけガイド P.18

『らく楽アシスト』で、おたすけ!

快適な運転設定をはじめ、電気代やお問い合わせ先の表示など、さまざまなご要望や疑問にアドバイスいたします。

もっと暖めたい

もっと暖めたい
ひかえめ運転になっています
寒いと感じる場合はメニューを終了して、モードを通常運転にしてください
戻る

今の運転状態から、より暖まりやすくなるようにアドバイスします。

- ひかえめ運転 **P.12**

もっと冷やしたい

設定水温が高いと、お部屋が冷えにくくなります
設定水温を下げてください

戻る

もっと冷やしたい

今の運転状態から、より冷えやすくなるようにアドバイスします。

- 水温調節 **P.13**

電気代を知りたい

電気代表示	ページ1/2		
電気代	CO2量	日数	
加外中 400円	6kg	3日	
最新 5300円	78kg	31日	
前回1 6600円	98kg	28日	
前回2 7400円	110kg	31日	
電気代、CO2排出量の加外表示			
次頁	戻る	保存	

電気代、CO₂換算値、計測日数を最大6件表示します。

- 電気代表示 **P.18**

「循環液の不足」の表示が出た

専用の防錆循環液が必要です
お買上げの販売店にご連絡下さい
販売施工店連絡先 *****
三菱電機修理窓口 0120568634

くわしくは説明書をご覧ください

戻る

防錆循環液を交換したい

メンテナンスやご相談の連絡先と、当社の修理相談窓口を表示します。

- 防錆循環液の点検 **P.9,25**



ポイント **4 おたすけガイド**が便利です

「らく楽アシスト」「節電アシスト」の2つのアシスト機能で、より快適な冷暖房空間をサポートします。

『**節電アシスト**』で、おたすけ!

より省エネ重視の水温自動設定運転や、より効率的な節電運転の設定などをサポートいたします。

もっと節電したい

消費電力を低く抑える設定のポイントをアドバイスします。

• 水温調節 **P.13**

もっと節電したい
水温が高く設定されています
メニューを終了して、設定水温を下げるか、「自動」に設定すると節電になります
戻る

各部のなまえ

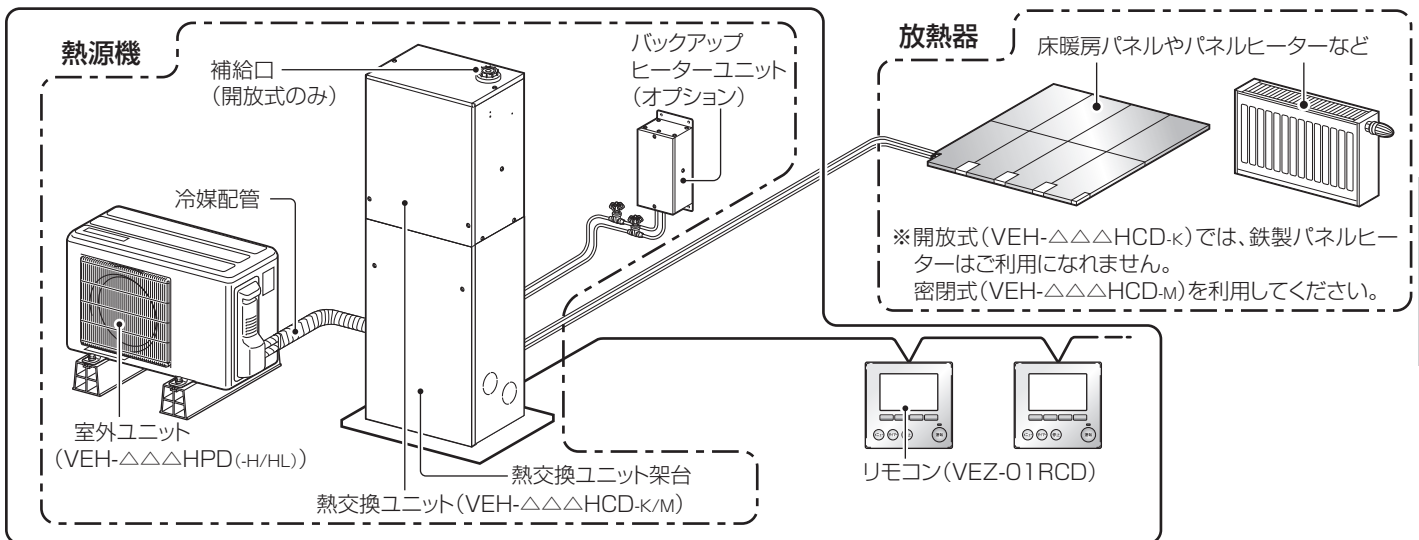
ヒートポンプ式冷温水システムには「床暖房システム」と「簡易（パネルヒーター）システム」の2種類があります。リモコンの機能は使用されるシステムによって異なります。運転させたときのリモコンの表示部でシステムを確認できます。

システム	床暖房システム		簡易(パネルヒーター)システム	
	暖房のみ	暖房・冷房	暖房のみ	暖房・冷房
表示部	<p>・「設定室温」が表示されます。</p>	<p>・「設定室温」が表示されます。 ・「暖房」「冷房」が表示されます。</p>	<p>・「設定水温」が表示されます。</p>	<p>・「設定水温」が表示されます。 ・「暖房」「冷房」が表示されます。</p>

床暖房システムの場合

各リモコンで、運転と停止、室温または温水/冷水温度の調節を行います。

この取扱説明書の範囲

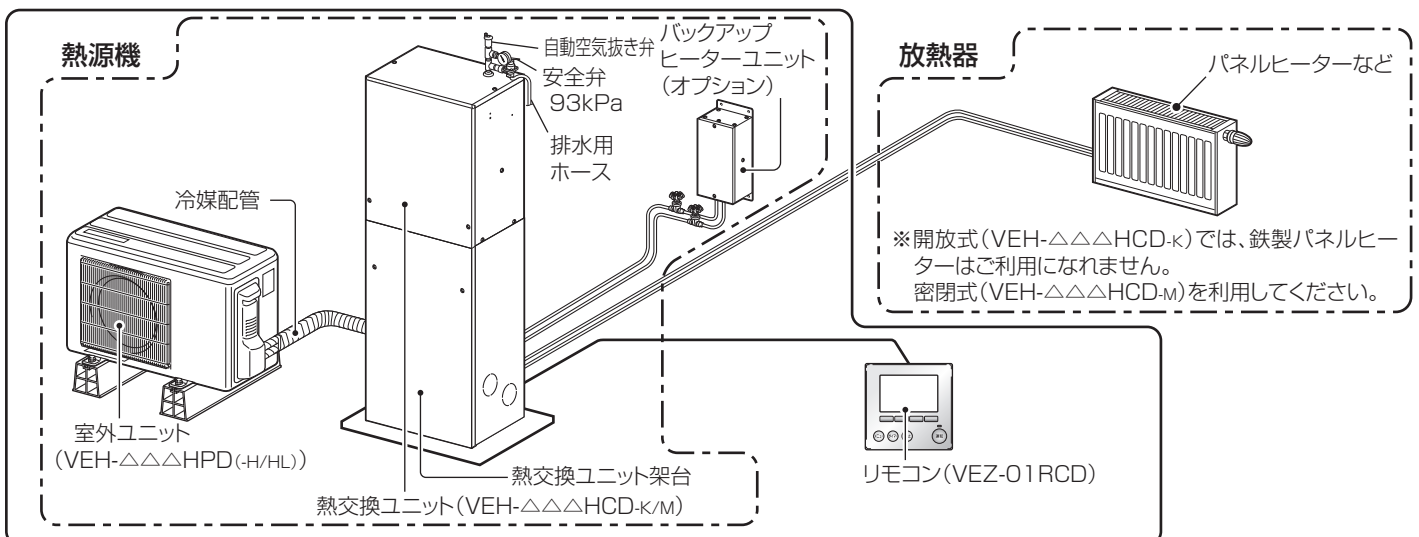


※システム構成の一例ですので、ご使用のシステムと異なる場合があります。
※VEH-712HCD-K/Mの場合、室外ユニットを2台使用します。

簡易（パネルヒーター）システムの場合

1つのリモコンで、運転と停止、温水/冷水温度の調節を行います。

この取扱説明書の範囲



※システム構成の一例ですので、ご使用のシステムと異なる場合があります。
※VEH-712HCD-K/Mの場合、室外ユニットを2台使用します。

お使いになる前

便利にしたい1〜4つのポイント／各部のなまえ

使用前の準備

■ 使用上のご確認内容

- 本システムは、日本国内の一般家庭、福祉施設、保育園およびそれらに類する施設における温水床暖房用・冷温水ふく射空調用を目的に設計されたものです。これらの目的以外の用途で使用された場合は保証の対象外となります。

保証外用途例	具体例	保証外用途例	具体例
農業用	ビニールハウス など	家畜用	牛舎、豚舎 など
融雪用	ロードヒーティング など	保管用	食品、動植物、精密機械、美術品の保管 など

※その他特殊用途や非対人用途も保証の対象外となります。

- 下記環境の地域でご使用ください。

VEH-304HCD-K	平年の最低外気温度が-15℃以上の地域、外気温度範囲 暖房：-15℃～20℃ 冷房：20℃～40℃
VEH-406HCD-K/M VEH-507HCD-K/M VEH-712HCD-K/M	平年の最低外気温度が-25℃以上の地域、外気温度範囲 暖房：-25℃～20℃ 冷房：20℃～40℃ (-20℃以下の発生頻度が年間50時間程度を考慮した製品のため、それを超えるような長時間低温)が続く環境下ではご使用になれません。

- 最低外気温度が-10℃(目安)を下回る地域では、凍結防止ヒーター付の室外ユニットを選定してください。外気温度に関わらず、湿度が高く凍結しやすい地域や降雪量の多い地域では、凍結防止ヒーター付の室外ユニットを選定してください。
- 外気温度が-15℃を下回る地域でご使用の場合は、熱交換ユニットを屋内に設置してください。
- VEH-406HCD-K/M, 507HCD-K/M, 712HCD-K/Mは、外気温度が-20℃を下回る場合は必ず連続運転でご使用ください。(外気温度がおよそ-20℃を下回った状態から運転を開始しようとすると室外ユニット保護のため、室外ユニットは運転しません)
- 循環液は必ず当社指定の三菱防錆循環液 希釈不要タイプをご使用ください。
三菱防錆循環液 希釈不要タイプ：VPZ-01KX-ECO、VPZ-10KX-ECO、VPZ-18KX-ECO
- 防錆循環液のかわりに、水や自動車用不凍液を使用しないでください。
水や指定外循環液を使用すると防錆効果が異なり、機器の故障やシステム寿命低下の原因となります。
- 機器の能力を超える冷暖房負荷では使用しないでください。
- 本システムは、冷温水回路を単独で使用するよう設計されています。下記のような使い方はできません。
 - 外付けポンプを接続する。
 - 複数台のエコノクールを1つの冷温水回路に接続する。
 - 冷温水回路の途中で他の加熱・冷却熱源(石油ボイラーやガスボイラーなど)を接続する。(オプションのバックアップヒーターユニットを除く)
- 冷房運転と暖房運転を同時に行うことはできません。
冷房運転には、冷水にて冷房を行う放熱器(他社製品)が必要です。
また、冷房運転時に暖房専用放熱器に冷水を流さないようにしてください。
- 簡易(パネルヒーター)システムの場合
リモコンにて停止設定またはタイマー運転による運転停止設定時は、放熱器の運転操作をしても、熱源機は停止のまま暖房運転・冷房運転できません。まずリモコンにて運転設定をしてください。
- 複数のお部屋を同時に運転すると、目標室温に到達するまでに時間がかかる場合があります。
運転開始する時間をずらしてお使いいただくことをおすすめします。
- 停電があった場合、停電前の状態に自動復帰します。
ただし停電状態が長期間続く場合は時刻はリセットされ、タイマー運転時は停止の状態になります。
あらためて時刻を設定してください。
- バックアップヒーターユニット(オプション品)の運転について
室外ユニット(ヒートポンプ)のみで暖房能力が不足する場合にバックアップヒーターユニットを運転します。
運転時はバックアップヒーターユニット下面の運転ランプが点灯します。
また、リモコンに「ヒーター運転中」と表示されます。
- 熱交換ユニット開放式(VEH-304HCD-K, 406HCD-K, 507HCD-K, 712HCD-K)を屋内で利用の場合、防錆循環液の蒸発により熱交換ユニットからにおいが発生するおそれがあります。
換気扇などで排気をお願いします。

◇ お願い ◇

- 製品に殺虫剤などをかけないでください。
プラスチック部品は変質・変形し故障の原因になります。塗装部品は塗装がはがれて錆などの原因になることがあります。
- 消臭剤、芳香剤などを吹き付けないでください。
製品内部の部品が腐食し、故障の原因になります。
- 長期間使用しない場合は運転を停止し、分電盤のブレーカーを切ってください。P.9
オフシーズンポンプ設定がONになっている場合は、ブレーカーを切らないでください。(循環液がオーバーフローし、製品周辺の汚損の原因になります)

- お客様ご自身では据付けないでください。（安全や機能の確保ができません）
- 長期間ご使用されていない場合、運転開始までに下記の手順に従って確認してください。

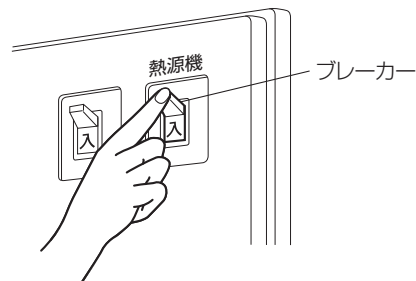
《お願い》

ヒートポンプ式冷温水システムの据付工事は、販売店・工事店において有資格者である電気工事士の方が実施しております。据付工事完了後、「安全のために必ず守ること」**P.2~3** をお客様自身でご確認ください。

■分電盤の専用ブレーカーが「入」になっているか確認する

お知らせ

- バックアップヒーターユニットが据付けされている場合は、バックアップヒーターユニット用ブレーカーも「入」にしてください。



■リモコンに「エラーコード」や、「注意」が表示されていないか確認する

- 「こんな表示がでたら」**P.23**

■熱交換ユニットの防錆循環液を確認する

【開放式 VEH-△△△HCD-K の場合】

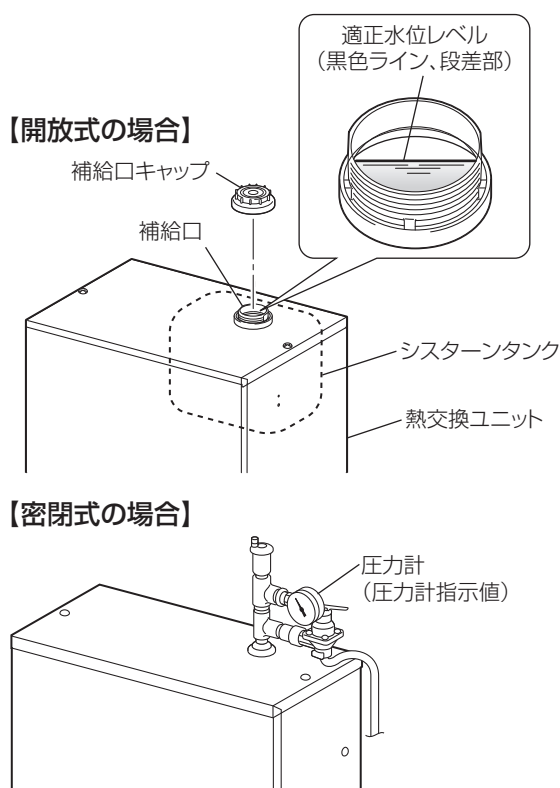
シスターンタンクの補給口キャップをはずし、適正水位を確認する。

防錆循環液の確認 **P.25**

【密閉式 VEH-△△△HCD-M の場合】

圧力計の指示値が50kPa~80kPaの範囲にあるか確認する。

圧力計の指示値の確認 **P.25**



■熱交換ユニットや配管の接続部に防錆循環液の漏れがないか確認する

《お願い》

防錆循環液の漏れに気付いても、お客様での修理・分解はおやめください。

- 防錆循環液の漏れに気付いたときは運転をいったん停止してください。
- ブレーカーを「切」にし、お買上げの販売店にご相談ください。

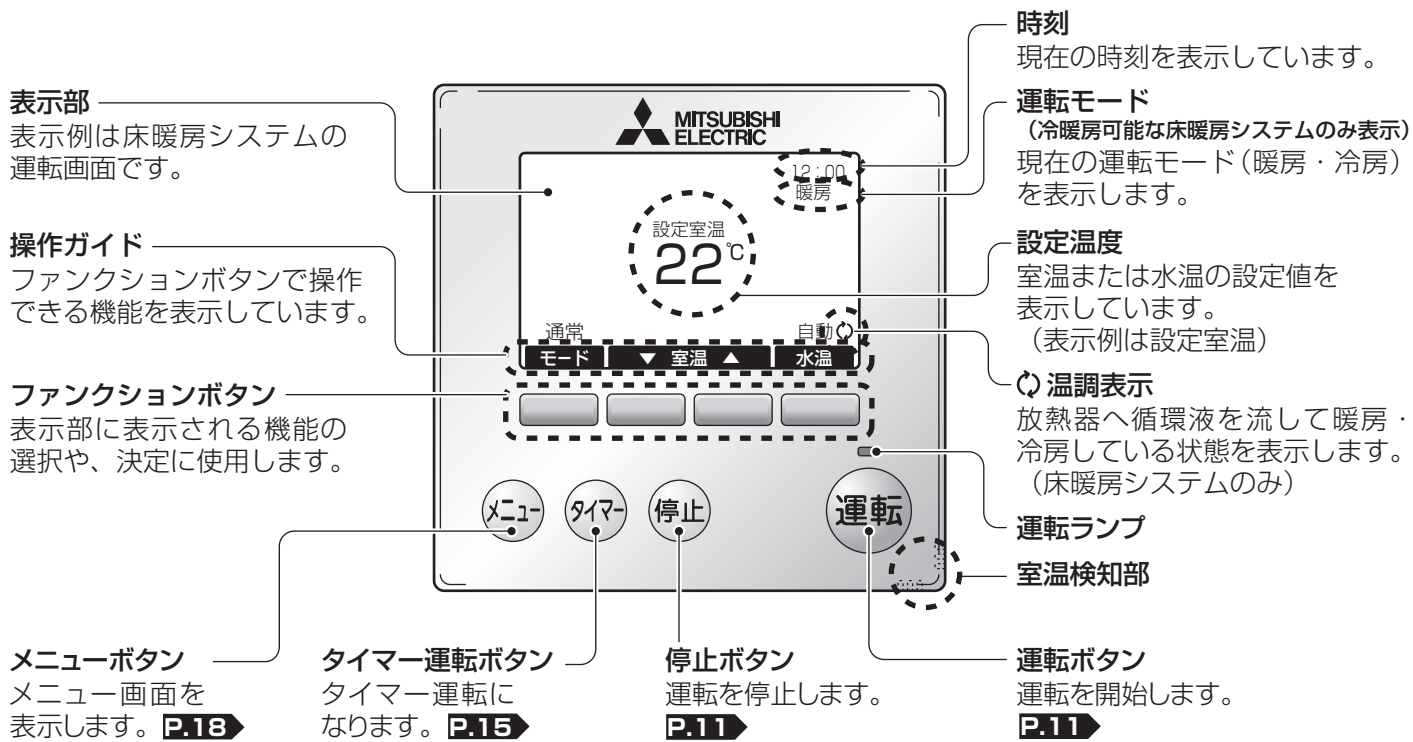
お知らせ

ご使用前に、リモコン前面の保護シート（透明）をおはがしてください。

リモコンの使いかた

■ リモコンのボタンと画面表示

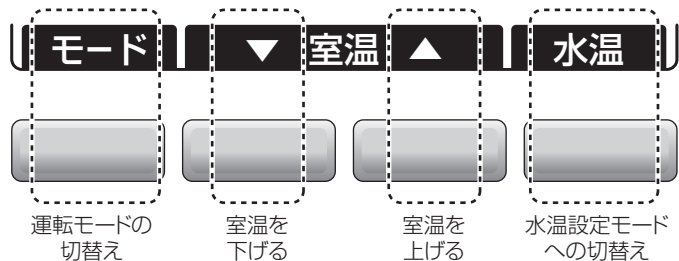
※表示部は表示例です。



上記の表示例では各ファンクションボタンで操作できる機能は、右図のように対応しています。

お知らせ

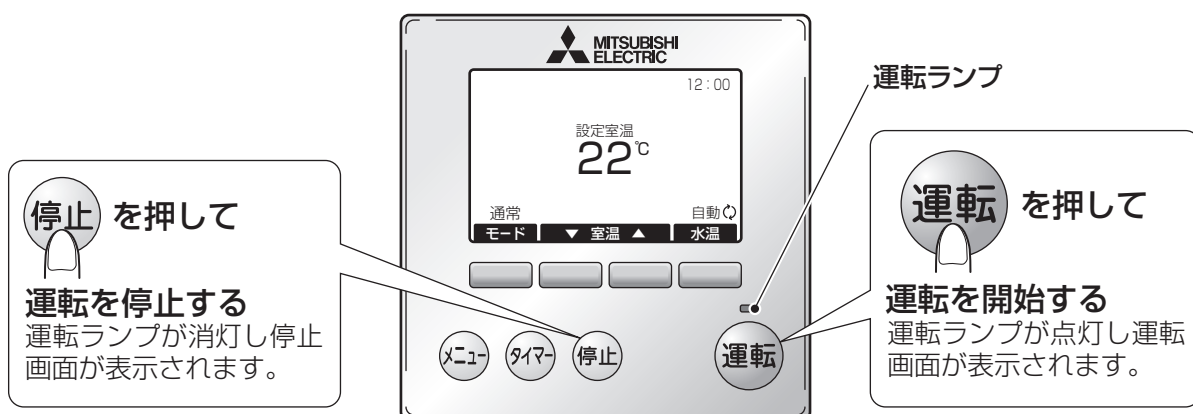
- 各ボタンの役割は、表示された画面によって異なります。
- バックライトは、いずれかのファンクションボタンを押すと点灯します。バックライトの消灯中は、ファンクションボタンによる操作はできません。



■ 主な機能

		機能の説明	
通常 運転	室温調節	お好みに合わせて室温を調節します。	
	水温 調節	手動	お好みに合わせて水温を調節します。
		自動	自動設定は冷暖房負荷に合わせて水温を自動調節します。水温を自動調節することで、省エネ運転になります。「自動1」と「自動2」の2つのモードを好みに合わせてお使いください。
ひかえめ運転		通常運転で設定した温度から、暖房運転では低く、冷房運転では高く運転することで省エネ運転します。(画面上の設定温度は変化しません)	
タイマー運転		タイマー運転は、設定された内容で毎日くり返し運転します。通常運転、運転停止、ひかえめ運転を30分単位で設定できます。	

運転の開始と停止のしかた



お知らせ

- 運転時に外気温度が-25℃を下回っている場合は運転ランプを点滅させてお知らせします。(室外ユニットが停止する場合があります)

一括運転・一括停止 (床暖房システムのみ)

リモコンが複数台設置されている床暖房システムで、1つのリモコンで **運転** または **停止** を3秒以上押し続けることで、他のリモコンを一括で運転を開始または停止にすることができます。

- 一括運転の操作が設定されると、画面上部に「すべての部屋の運転を開始します」と表示されます。
- 一括停止の操作が設定されると、画面上部に「すべての部屋の運転を停止しました」と表示されます。

一括運転したときの表示例



お願い

使用しない期間は、リモコンにて停止してください。

お知らせ

- 一括運転または一括停止した場合は、タイマー運転は解除されます。
- 一括運転または一括停止したときに、[メニュー] 画面を表示していた場合は、画面は切替わりませんが、運転または停止となります。

知っとく情報

外出時にすべての部屋の運転を停止したい場合や、帰宅時にすべての部屋の運転を開始したい場合に便利です。

床暖房システム		簡易(パネルヒーター)システム		ページ
暖房運転	冷房運転	暖房運転	冷房運転	
調節範囲：8～30℃	調節範囲：8～30℃	調節機能なし	調節機能なし	P.12
調節範囲：35～55℃(60℃)	調節範囲：7～25℃	調節範囲：25～55℃(60℃)	調節範囲：7～25℃	P.13
自動1：冷暖房負荷により水温を自動調節。(省エネ運転) 自動2：「自動1」より水温を暖房運転時は5℃低く(冷房運転時は3℃高く)運転。 (「自動1」より省エネ運転) ※室内の暖まり方や冷え方は、「自動2」の方が遅くなりますので、タイマー運転をご活用ください。		自動：冷房負荷により水温を自動調節		
設定室温より3℃低く運転	設定室温より3℃高く運転	設定水温より5℃低く運転	設定水温より3℃高く運転	P.12
設定を記録できる運転パターンは2つです。(タイマー1、タイマー2)				P.15

室温を調節する (床暖房システムのみ)

お好みに合わせて室温を調節します。
初期設定（工場出荷時）は20℃に設定されています。

1

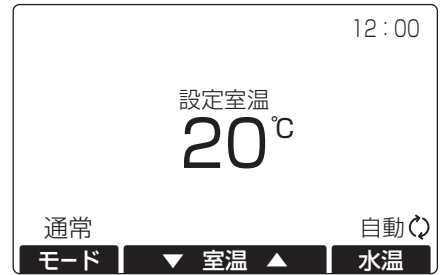
運転画面で

または を押して室温を調節する

- 設定できる温度の範囲は8～30℃です。
- 冷暖房負荷によっては設定温度に達しない場合があります。
- 室温が設定室温に達していない場合は、温調マーク「Q」P.10 が表示されます。

知っとく情報

おすすめの設定室温は暖房時18～22℃、冷房時26～28℃です。



警告



禁止

- 設定温度を上げすぎない
高温の床に長時間接触すると低温やけどを起す原因になります。

お願い

- 設定温度を上げすぎた場合、床温が高温になることを防ぐ機能がはたらきます。(床温過昇防止機能 P.20)

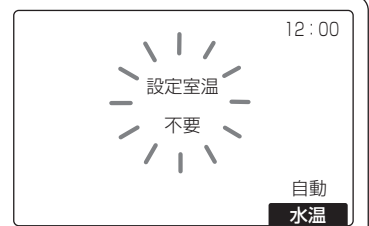
▲ 設定温度の上げすぎに注意 ▲
高温の床に長時間さわると低温やけどの原因になります



お知らせ

運転画面で設定室温が「不要」と表示されるリモコンでは室温調節はできません。運転時は常時送水の状態となります。(据付工事時に設定します)

※設定を変更したい場合は、お買上げの販売店またはお近くの三菱電機 修理窓口にご相談ください。
(修理窓口の連絡先は「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」(別紙)をご覧ください)



通常運転とひかえめ運転を切替える

通常運転で設定した温度から、暖房運転では低く、冷房運転では高く運転することで省エネ運転します。

1

運転画面で を押す

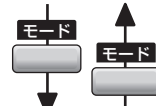
ひかえめ運転に切替わります。
運転画面の左下の「通常」が「ひかえめ」に切替わります。
ひかえめ運転で調節される温度設定

システム	温度設定
床暖房システム	暖房時：設定室温より3℃低く運転します。
	冷房時：設定室温より3℃高く運転します。
簡易 (パネルヒーター) システム	暖房時：設定水温より5℃低く運転します。
	冷房時：設定水温より3℃高く運転します。

お知らせ

- ひかえめ運転で快適な温度にならない場合は通常運転に切替えてください。

運転画面 (床暖房システムの場合)



ひかえめ運転画面



2

ひかえめ運転時に を押す

通常運転に切替わります。
運転画面の左下の「ひかえめ」が「通常」に切替わります。

知っとく情報

運転する時間を決めて通常運転とひかえめ運転を切替えると経済的です。(タイマー運転 P.15)

水温を調節する

通常運転で寒いとき／暑いときに水温を調節します。

「自動」設定では、冷暖房負荷に合わせて水温を自動調節します。水温を自動調節することで、省エネ運転になります。「自動1」と「自動2」の2つのモードを好みに合わせてお使いください。

自動1	冷暖房負荷に応じて、水温を自動調節することで省エネ運転をします。
自動2	自動1より水温を暖房運転時は5℃低く（冷房運転時は3℃高く）運転します。 （室温の暖まり方・冷え方は「自動1」より遅くなります。タイマー運転をご活用ください）

初期設定（工場出荷時）は「自動1」に設定されています。

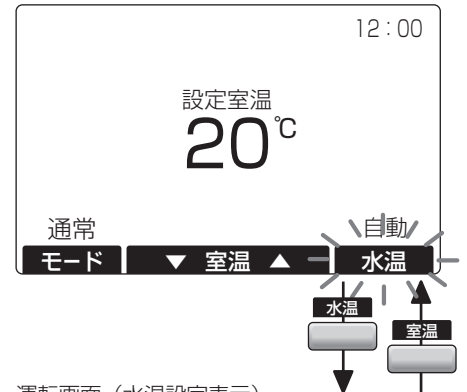
1 運転画面で を押す

水温設定表示に切替わります。

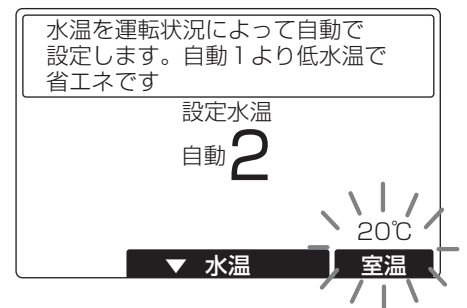
お知らせ

- 簡易（パネルヒーター）システムの場合は運転画面が水温設定画面になっています。
- 床暖房システムの場合はボタンを押さないまましていると16秒後に室温設定表示に自動で切替わります。

運転画面（室温設定表示：床暖房システムの場合）



運転画面（水温設定表示）



2 または を押して水温を調節する

お知らせ

■ 設定できる水温の範囲と変更方法

暖房運転

	床暖房システム	簡易（パネルヒーター）システム	変更方法
自動設定	自動2 自動1	自動2 自動1	または を押して変更します。自動設定と手動設定の切替えは、「自動1」で を押すと手動設定になります。
手動設定	55℃* } 35℃	55℃* } 25℃	「55℃*」で を押すと自動設定になります。

*据付工事時の設定によっては、設定水温の上限が、45℃、50℃、60℃の場合があります。

冷房運転

	床暖房システム	簡易（パネルヒーター）システム	変更方法
手動設定	25℃ } 7℃	25℃ } 7℃	または を押して変更します。自動設定と手動設定の切替えは、「7℃」で を押すと自動設定になります。
自動設定	自動1 自動2	自動	「自動1」または「自動」で を押すと手動設定になります。

水温調節を40℃にした例



■ 室温設定表示への切替え

水温設定表示で を押す

室温設定表示に切替わります。

お知らせ

- 複数のリモコンをご使用の場合、最後に水温を調節したリモコンの設定水温で運転します。
- 室温が高い状態でさらに水温を高く設定すると、床温が高温になることを防ぐ機能がはたらく場合があります。（床温過昇防止機能 P.20）
室温が高い場合は水温設定を「自動」設定（自動1、2）か「手動」設定で低め（40℃以下）に設定してください。
- 空調負荷が高い場合や、外気温15℃以上で暖房運転される場合、実際の水温が設定水温まで上がらない場合があります。

暖房運転と冷房運転を切替える

お願い

- 冷房機能を使用される場合は、冷暖房兼用放熱器（他社製品）が必要です。（暖房専用パネルヒーターや床暖房パネルに冷水を流さないでください）

床暖房システムの場合

冷房機能があるシステムのみ設定できます。（冷房機能の設定は据付工事時に設定します）
冷房運転の開始は、冷暖房兼用放熱器に接続されているリモコンからの操作となります。

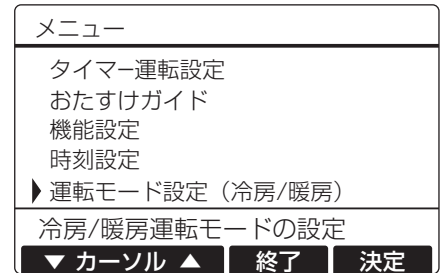
1 停止画面で **メニュー** を押す

【メニュー】画面が表示されます。P.18

▼ または **▲** を押して

「**運転モード設定（冷房/暖房）**」を選択し、
決定 を押す

「運転モード設定（冷房/暖房）」画面が表示されます。



2 運転するモードを選択する

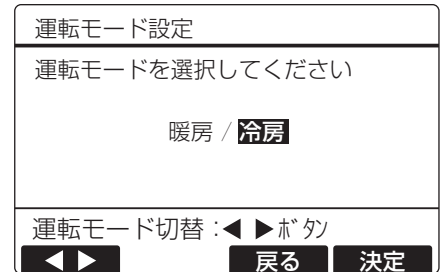
① **◀▶** を押して運転モードを選択する

② **決定** を押す

選択した運転モードに切替わります。

お知らせ

- すべてのリモコンで運転を停止しないと、運転モードの切替えができません。（一括停止 P.11）



3 **運転** を押して運転モードが切替わっていることを確認する

お知らせ

下記の状態になった場合は、再度切替操作をしてください。

- 別々のリモコンから、暖房/冷房切替と運転操作が行われると、暖房/冷房切替内容と異なる場合があります。
- 停止直後に「運転モード設定（暖房/冷房）」を選択すると、「全てのリモコンを停止してから運転モードを切替えてください」と表示される場合があります。



簡易（パネルヒーター）システムの場合

冷房機能のある簡易（パネルヒーター）システムで暖房運転と冷房運転を切替えます。

冷房機能のないシステムでは **冷/暖** が表示されません。

（冷房機能の設定は据付工事時に設定します）

1 運転画面で **冷/暖** を押す

水温設定表示（冷房）に切替わります。

水温設定表示（暖房）



水温設定表示（冷房）

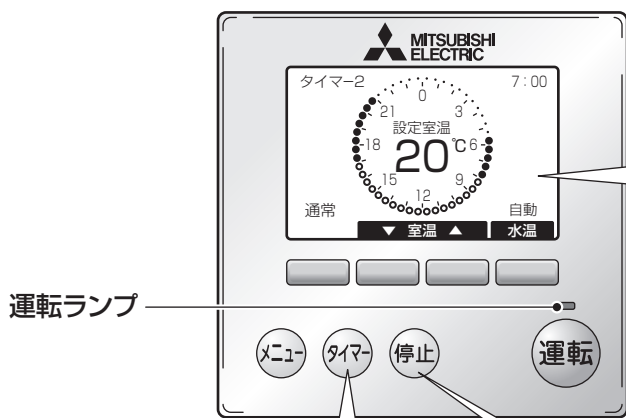


2 運転モードが切替わっていることを確認する

<タイマー1,タイマー2>

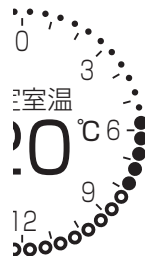
タイマー運転のしかた

タイマー運転は設定された内容で毎日くり返し運転します。通常運転、運転停止、ひかえめ運転を30分単位で設定できます。設定できる運転パターンは2つです。(タイマー1,タイマー2)



タイマー表示の見かた

1周を1日(24時間)と見なし、30分単位で運転状態を表示しています。



- …通常運転
 - …ひかえめ運転
 - …運転停止
- 現在時刻の運転状態は点滅表示されます。

タイマー を押してタイマー運転を開始する

ボタンを押すごとにタイマー1とタイマー2が切替わる
タイマー運転中は運転ランプが点灯します。

停止 を押して

運転を停止する
運転ランプが消灯し停止画面が表示されます。

お知らせ

- 通常運転またはひかえめ運転時に外気温度が-25℃を下回っている場合は運転ランプを点滅してお知らせします。(室外ユニットが停止することがあります)

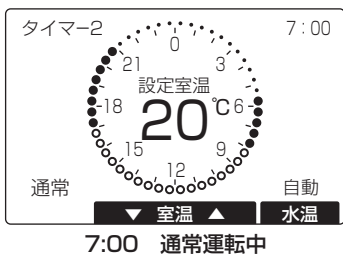
タイマー運転中の表示例

タイマー2を下記のように設定したときの、画面表示例です。

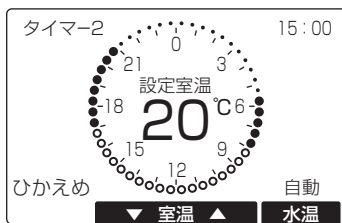
設定内容

時間	運転内容
5:30 ~ 8:00	通常運転
8:00 ~ 17:00	ひかえめ運転
17:00 ~ 21:00	通常運転
21:00 ~ 5:30	運転停止

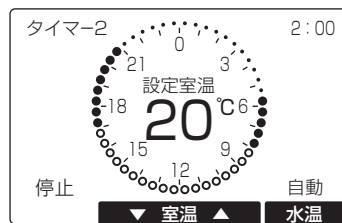
左の設定内容では、例えば冬期など外気温度の低い朝夕に通常運転、外出中はひかえめ運転。就寝中は運転停止といった生活サイクルに合わせて運転しています。



7:00 通常運転中



15:00 ひかえめ運転中



2:00 運転停止中

知っとく情報

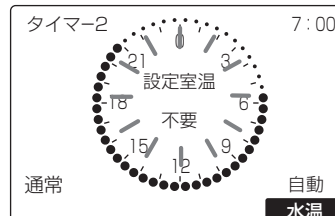
- ご利用の1~2時間くらい早めの運転をおすすめします。

お知らせ

タイマー運転画面で設定室温が「不要」と表示されるリモコンでは室温調節はできません。運転時は常時送水の状態となります。(据付工事時に設定します)

※ 設定を変更したい場合は、お買上げの販売店またはお近くの三菱電機 修理窓口にご相談ください。

(修理窓口の連絡先は「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」(別紙)をご覧ください)



通常 自動 水温

使いかた

暖房冷房切替え/タイマー運転のしかた

好みに合わせてタイマーを設定する

タイマー設定できる運転パターンは2つです。(タイマー1、タイマー2)

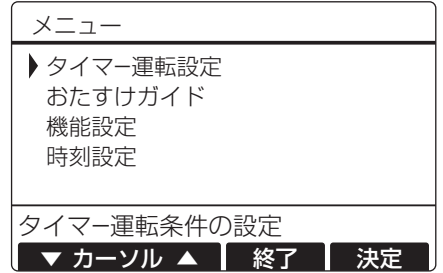
1

メニューを押す

[メニュー] 画面が表示されます。P.18

▼ または ▲ を押して「タイマー運転設定」を選択し、
決定 を押す

[タイマー運転設定] 画面が表示されます。



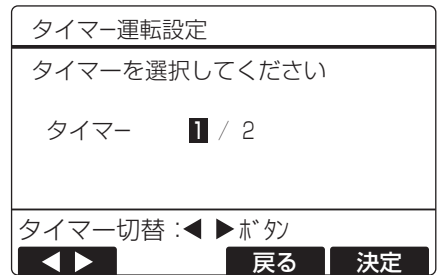
2

設定するタイマーを選択する

① ▲ を押してタイマー1とタイマー2を切替える

② 決定 を押す

選択したタイマーの設定状態が表示されます。



タイマー1の初期設定



設定内容

時間	運転内容
5:30 ~ 8:00	通常運転
8:00 ~ 17:00	運転停止
17:00 ~ 21:00	通常運転
21:00 ~ 5:30	運転停止

タイマー2の初期設定



設定内容

時間	運転内容
5:30 ~ 8:00	通常運転
8:00 ~ 17:00	ひかえめ運転
17:00 ~ 21:00	通常運転
21:00 ~ 5:30	運転停止

3

タイマーの内容を設定する

① もどる または すすむ を押して時間を合わせる

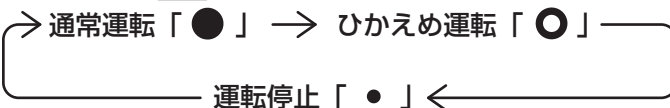
② 選択 を押して運転状態を切替える

③ ①と②を繰り返し24時間分を設定する

運転状態の点滅表示している部分を移動させて設定する時間を切替えます。

運転状態の点滅表示の移動に合わせて画面中央の時刻の表示も切替わります。

運転状態は 選択 を押すごとに切替わります。



お知らせ

- 現在時刻を設定しないとタイマー運転ができません。P.22
- 初めてタイマー設定をするときは0:00の運転状態が点滅表示します。2回目以降は最後に変更した場所の運転状態が点滅表示します。

3

設定変更の例

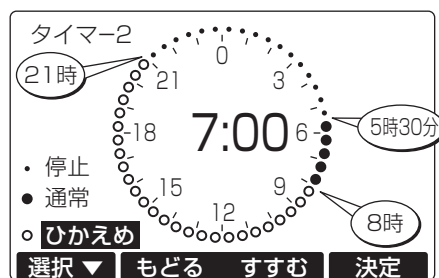
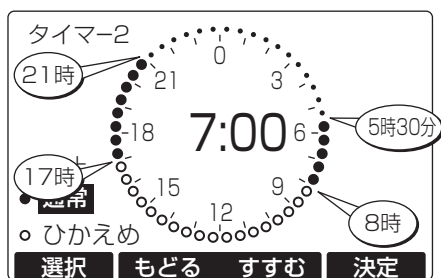
タイマー2の初期設定を右図のように変更します

タイマー2の初期設定

時間	運転内容
5:30 ~ 8:00	通常運転
8:00 ~ 17:00	ひかえめ運転
17:00 ~ 21:00	通常運転
21:00 ~ 5:30	運転停止

変更したい内容

時間	運転内容
5:30 ~ 8:00	通常運転
8:00 ~ 21:00	ひかえめ運転
21:00 ~ 5:30	運転停止



運転状態を変更する

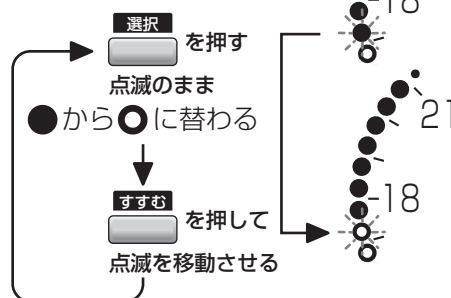
- ① **もどる** または **すすむ** を押して時間を合わせる
運転状態の点滅表示が右図の位置にくるまで数回ボタンを押します。
- ② **選択** を1回押してひかえめ運転に切替える
- ③ **すすむ** を1回押して点滅をひとつ移動させる
運転状態の点滅表示が21時の手前位置にくるまで②と③を繰り返します。

右図の範囲を

●から○に変更する

もどる または **すすむ**

を押して点滅を移動させる



4

決定

を押して内容を保存する

タイマー内容を保存し、[タイマー運転設定]画面に戻ります。

戻る

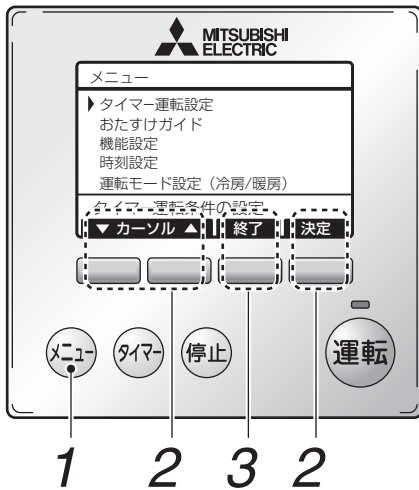
を押すと[メニュー]画面に戻ります。P.18

お知らせ

- 設定の途中で約10分間ボタン操作がない場合、自動で設定を終了します。(X-1)を押す前の画面に戻ります) 設定途中の内容は保存されませんので、再度設定を行ってください。
- 設定の途中で(X-1)を押すと設定途中の内容を保存せず、[メニュー]画面に戻ります。

メニュー画面から選んで設定する

メニュー画面



1

メニュー を押す

[メニュー]画面が表示されます。

2

▼ または **▲** で設定する項目を選択し、**決定** を押す

各種の設定項目を表示します。
このメニュー表を参考に、設定を行ってください。

• 前の画面に戻すには **戻る** を押してください。

(**戻る** が無い場合は **メニュー** を押してください)

3

終了 を押す

[メニュー]画面を終了します。

お知らせ

- 設定の途中で約 10 分間ボタン操作がない場合、自動で設定を終了します。(**メニュー** を押す前の画面に戻ります)
設定途中の内容は保存されませんので、再度設定を行ってください。
- 設定の途中で **メニュー** を押すと設定途中の内容を保存せず、[メニュー]画面に戻ります。

メニュー

タイマー運転設定

タイマー 1、2

お客様の好みに合わせてタイマーを設定します。
タイマーを設定できる運転パターンは 2 つです。

おたすけガイド

電気代が知りたい (電気日表示)

ヒートポンプシステムが消費した電力を電気代と CO₂ 排出量に換算し、日数で累計した値を表示します。

- 電気代、CO₂ 排出量の値は目安です。
- カウント中の値を保存すると、カウントしていた値は「最新」に保存され、カウント中の値は初期化されます。

お知らせ

- 電気代単価の初期設定 (工場出荷時) は 27 円 / kWh、CO₂ 排出係数は 0.400kg / kWh です。
- ※ 電気代単価を電力会社との契約にあわせて設定を変更したい場合は、お買上げの販売店またはお近くの三菱電機 修理窓口にご相談ください。
(修理窓口の連絡先は「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」(別紙)をご覧ください)

もっと暖めたい・冷やしたい

現在の運転状況や設定内容から、より快適な室内環境にするための設定方法をアドバイスします。
「よく暖まらない」または「よく冷えない」とお感じになった時にご覧ください。

もっと節電したい

現在の運転状況や設定内容から、より省エネになる設定方法をアドバイスします。

こんなときどうする

よくあるお問合わせの内容を表示します。
わからない事があった場合にご覧ください。

- 設定方法は、「タイマー運転設定」 P.16~17 をご覧ください。

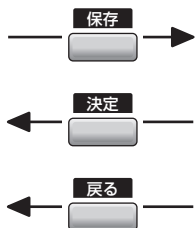
- 「電気代」「CO₂量」「記録した日数」が確認できます。

電気代表示画面

電気代表示		ページ1/2	
	電気代	CO ₂ 量	日数
加付中	400円	6kg	3日
最新	5300円	78kg	31日
前回1	6600円	98kg	28日
前回2	7400円	110kg	31日

電気代、CO₂排出量の加付表示

次頁 戻る 保存



前頁 次頁

電気代表示		ページ2/2	
	電気代	CO ₂ 量	日数
加付中	400円	6kg	3日
前回3	11200円	166kg	31日
前回4	10800円	160kg	30日
前回5	2300円	34kg	10日

電気代、CO₂排出量の加付表示

前頁 戻る 保存

次頁 または 前頁 を押すごとに画面が切替わります。

- カウント中の値を保存する場合

電気代保存画面

電気代表示	
「加付中」のデータを「最新」に保存します (保存後「加付中」のデータはリセット)	
電気代	CO ₂ 量
400円	6kg
日数	3日

戻る 決定

① 保存 を押す。 ([電気代保存]画面が表示)

② 決定 を押す。

カウント中の値を保存します。 ([電気代表示]画面に戻る)

お知らせ

- 保存できる件数は6件です。
- 6件を超えて保存すると、古い記録から削除されます。
- 決定 を押さないとカウント中の値は保存されません。

[もっと暖めたい]アドバイス例

もっと暖めたい
設定水温が低いと、お部屋が暖まりにくくなります
設定水温を上げてください
戻る

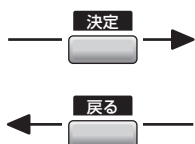
- 冷房運転時は「もっと冷やしたい」と表示されます。

[もっと節電したい]アドバイス例

もっと節電したい
水温が高く設定されています
メニューを終了して、設定水温を下げるか、「自動」に設定すると節電になります
戻る

- カーソルで選んだ内容の画面が表示されます。

こんなときどうする？
▶ 「循環液の不足」の表示が出た 室外機から水や水蒸気が出た 過去のエラーを知りたい その他の不具合の連絡先
▼ カーソル ▲ 戻る 決定



(例) [循環液の不足]の表示が出た

「循環液の不足」の表示が出た
専用の防錆循環液が必要です お買い上げの販売店にご連絡下さい 販売施工店連絡先 ***** 三菱電機修理窓口 0120568634
くわしくは説明書をご覧ください
戻る

メニュー画面から選んで設定する つづき

メニュー画面



1

メニュー を押す

[メニュー]画面が表示されます。

2

▼ または ▲ で設定する
項目を選択し、**決定** を押す

各種の設定項目を表示します。
このメニュー表を参考に、設定を行ってください。

- 前の画面に戻すには **戻る** を押してください。

(**戻る** が無い場合は **メニュー** を押してください)

3

終了 を押す

[メニュー]画面を終了します。

お知らせ

- 設定の途中で約 10 分間ボタン操作がない場合、自動で設定を終了します。(**メニュー** を押す前の画面に戻ります)
設定途中の内容は保存されませんので、再度設定を行ってください。
- 設定の途中で **メニュー** を押すと設定途中の内容を保存せず、[メニュー]画面に戻ります。

メニュー

機能設定

パワーセーブ運転

室外ユニットの出力を抑えたいときに設定します。
(出力を抑えることで、消費電力を抑え運転音が低減する場合があります。ただし、暖まりに時間がかかる場合があります)

初期設定(工場出荷時)は「無効」に設定されています。

ヒーター長時間運転中 表示リセット

バックアップヒーターユニットの 1 日の稼働時間の合計が 10 時間以上になると、自動的に「ヒーター長時間運転中」とリモコンに表示されます。
(バックアップヒーターユニットが据付けられていない場合は表示されません)

《お願い》

バックアップヒーターユニットが長時間運転する要因には下記のものがあります。

- 積雪により、室外ユニットの吸込口や吹出口周辺がふさがれて能力が低下している場合。(雪の除去が必要)
- 室外ユニットの吸込口や吹出口周辺に障害物を置いて能力が低下している場合。(障害物の除去が必要)

液晶コントラスト

リモコン画面の液晶表示の濃淡(コントラスト)を調整します。

知っとく情報

液晶画面のちらつきや残像感が気になる方は、濃淡を薄めに調整することをおすすめします。

床温キープ(床保温レベル)

室温が設定室温を超えたとき、床温を適度な温度に保てるようにコントロールします。
お好みに合わせて保温レベルを設定してください。
(床暖房システムのみ)

床温過昇防止機能

設定水温や設定室温が高めの場合、床温が上がります。床温が上がりにくいように、床暖房パネルへの送水を自動的に調節します。
初期設定(工場出荷時)は「有効」に設定されています。

⚠ 警告



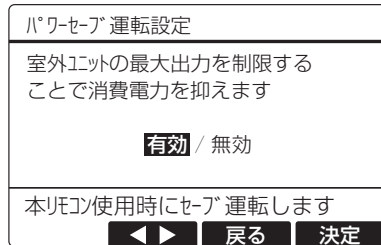
- **設定温度を上げすぎない**
高温の床に長時間接触すると低温やけどを起こす原因になります。

- パワーセーブ運転設定を「有効」にしたリモコンで(運転)または(タイマ)を押した場合に機能します。
- 運転中は「パワーセーブ」と表示されます。(停止中はパワーセーブ運転しません)

画面表示例



● 設定方法



- ① を押して「有効」を選択する。
- ② を押して設定を保存する。

お知らせ

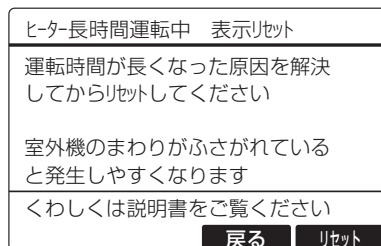
- を押さないと設定は保存されません。

- 運転中に [ヒーター長時間運転中] と表示されます。

画面表示例



● リセット方法



- ① を押す。

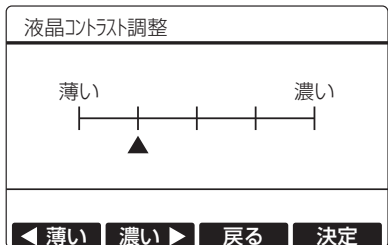
「ヒーター長時間運転中」の表示が消えます。



お知らせ

- 「ヒーター長時間運転中 表示リセット」を行うとバックアップヒーターユニット運転時間の積算値が0時間にリセットされます。
- を押さないと設定は保存されません。(ヒーター長時間運転中)の表示は消えません)

● 設定方法

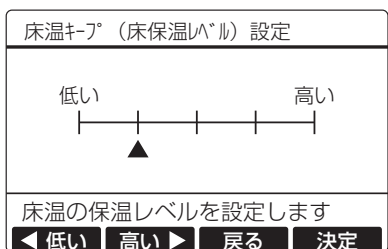


- ① または を押して濃淡を調整する。
- ② を押して設定を保存する。

お知らせ

- を押さないと設定は保存されません。

● 設定方法



- ① または を押して保温レベルを調整する。
- ② を押して設定を保存する。

お知らせ

- を押さないと設定は保存されません。

お知らせ

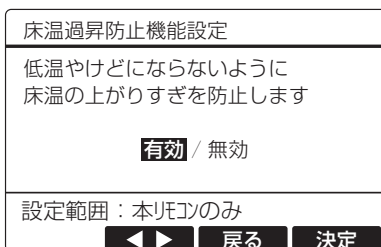
- 複数のリモコンでそれぞれ設定が可能です。
- 床材の厚みや材質によっては同じ設定でも床温が異なる場合があります。
- 室温が日射などにより設定室温を超える状態でも、床温キープにより床を温めておくことができます。
- 床温を高く保持し続けると、室温が上昇する場合があります。その場合には室温調節を行う前に、床温キープ設定を低くしてください。

- リモコンが床温の上がりすぎを推定したときに、「床過昇防止中」と画面に表示されます。

画面表示例



● 設定方法



- ① を押して「有効」「無効」を切替える。
- ② を押して設定を保存する。

お知らせ

- を押さないと設定は保存されません。

設定室温や設定水温が高いと、「床過昇防止中」の表示・非表示をひんばんに繰り返しますので、気になる場合は室温や水温を低めに調節してください。

メニュー画面から選んで設定する つづき

メニュー画面



1 **メニュー** を押す
[メニュー]画面が表示されます。

2 **▼** または **▲** で設定する項目を選択し、**決定** を押す

各種の設定項目を表示します。
このメニュー表を参考に、設定を行ってください。

• 前の画面に戻すには **戻る** を押してください。

(**戻る** が無い場合は **メニュー** を押してください)

3 **終了** を押す
[メニュー]画面を終了します。

お知らせ

- 設定の途中で約 10 分間ボタン操作がない場合、自動で設定を終了します。(**メニュー** を押す前の画面に戻ります)
設定途中の内容は保存されませんので、再度設定を行ってください。
- 設定の途中で **メニュー** を押すと設定途中の内容を保存せず、[メニュー]画面に戻ります。

メニュー

時刻設定

時刻設定

時刻を設定します。
表示は24時間形式です。

お願い

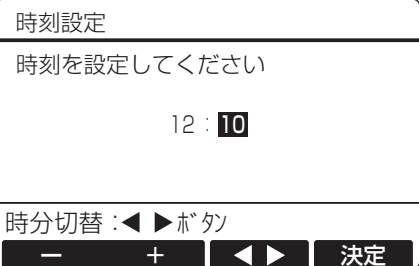
- 時刻未設定時は「--:--」と表示されます。
必ず設定してください。(タイマー運転できません)
停電状態が長期間続く場合は、時刻の設定がリセットされます。再度時刻を設定してください。

設定方法

- ① **-** または **+** を押して
時間または分を設定する。
- ② **◀▶** を押して時間と分を切替える。
- ③ **決定** を押して設定を保存する。

お知らせ

- **決定** を押さないと設定は保存されません。



運転モード設定 (冷房/暖房)

運転モード設定(冷房/暖房)

暖房運転と冷房運転を切替えます。
(床暖房システムで冷房機能がある場合のみ)
冷房運転の開始は、冷暖房兼用放熱器に接続されているリモコンからの操作となります。

- 設定方法は「暖房・冷房切替え」**P.14**をご覧ください。

こんな表示がでたら

運転中、画面に下記のような表示がでることがあります。

『「故障かな?」と思ったら P.27』、『異常時の処置方法 P.28』、『もう一度お確かめください P.30』など、それぞれの参照先を確認し、適切に対処してください。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ずブレーカーを切ってください。故障の状況と表示部の英数字を、お買上げの販売店にご連絡ください。

●システムに不具合がある場合に表示されます



運転中の不具合によるエラーコード(例: CH 7109)を表示しています。 P.29



防錆循環液が不足しています。防錆循環液を補充してください。 P.25

●操作禁止されている場合に表示されます



集中管理システムより操作禁止されている操作をした場合に表示されます。

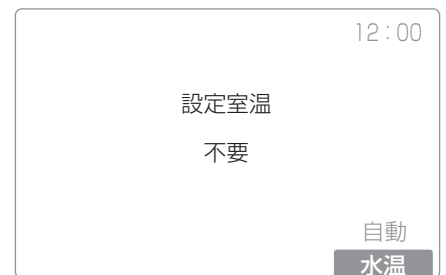
●システムが運転を規制している場合に表示されます



リモコンが床温の上がりすぎを抑制したときに表示されます。 P.20 (異常ではありません)

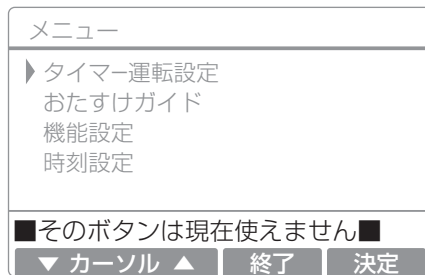


「パワーセーブ運転」設定を「有効」にしたリモコンが運転中に表示されます。 P.20



運転画面で表示されます。室温調整はできません。(据付工事時に設定します) P.12 P.15

●リモコンが所定の操作を受けた場合に表示されます



無効な操作をした場合に、4秒間表示されます。(ボタンが機能しないことをお知らせしています)

●バックアップヒーターユニットが据付けられている場合に表示されます



バックアップヒーターユニットが1日に10時間以上連続運転しています。 P.20



バックアップヒーターユニットが運転しているときに表示されます。



運転を3秒以上押したときに5秒間表示されます。 P.11 (停止の場合は「すべての部屋の運転を停止しました」と表示されます)

使いかた

メニュー画面から選んで設定する/こんな表示がでたら

日常の点検・お手入れ

ヒートポンプ式冷温水システムを効率よくお使いいただくために、各部のお手入れを行ってください。

警告



指示に従う

- お手入れの際は運転を停止し、ブレーカーを切る
感電やけがの原因になります。

注意



指示に従う

- お手入れの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因になります。
- お手入れの際は製品が冷えた状態で行う
やけどの原因になります。

お願い

- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。
シンナー、アルコール、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学雑巾の薬剤、クレンザーなどけんま剤入りの洗剤（塗装がはがれたり、変質する原因になります）
- 冷温水配管にあるバルブは操作しないでください。
- 時刻表示はずれることがあります。再度時刻合わせを行ってください。 **P.22**
(ひんぱんにずれる場合はお買上げの販売店にご相談ください)

■リモコンのお手入れ

- やわらかい布でから拭きします。

■室外ユニット、熱交換ユニットのお手入れ

- 室外ユニット内部の洗浄はお客様自身では行わず、必ずお買上げの販売店または三菱電機 修理窓口にご相談してください。
誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になります。
また、洗浄剤が電気品やモータにかかると故障や発煙・発火の原因になります。
- ユニットの外観などの汚れやほこりは中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。
- 室外ユニットの吸込口や吹出口周辺がふさがると能力低下や故障の原因になります。通気が確保できるように障害物を除いてください。

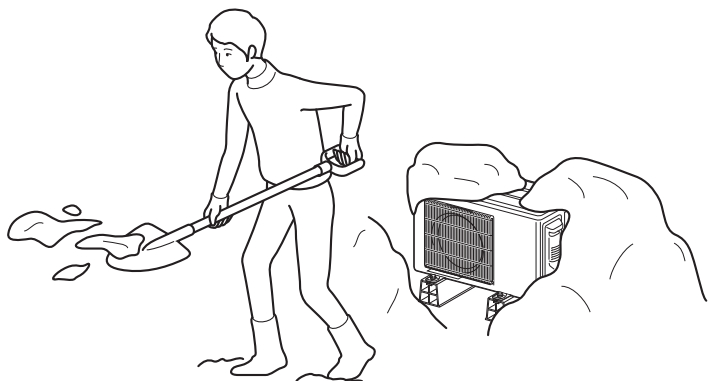
■冷温水の点検

- 冷房運転時には暖房専用放熱器（暖房専用パネルヒーター、床暖房パネルなど）には冷水が流れない構造になっていますが、もし冷房運転中に暖房専用放熱器が冷えていたり結露している場合には、冷水が流れている可能性がありますので、使用を中止してお買上げの販売店にご連絡ください。
- 熱交換ユニット本体や配管接続部から防錆循環液が漏れていないか点検してください。

■室外ユニット周辺の点検

- 降雪地域でご使用の場合、室外ユニットの吸込口や吹出口周辺が雪で埋まることがないように室外ユニット周辺の除雪を行ってください。室外ユニットの吸込口や吹出口周辺がふさがると能力低下や故障の原因になります。
(室外ユニットに雨や雪があたりにくい場所への設置をおすすめしています)

- 室外ユニット近くにものを置かないでください。
吸込口や吹出口の近くにはものがあると、熱交換がうまくできず、機能低下や運転音が大きくなる原因になります。



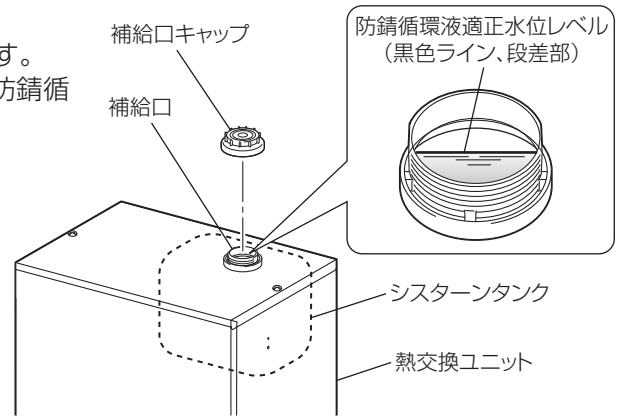
防錆循環液の点検

シーズン始めの点検をおすすめします。

■防錆循環液の水位確認と補給（開放式VEH-△△△HCD-Kの場合）

シスターンタンク内の防錆循環液は少しずつ蒸発しますので、定期的な補給が必要です。
適正水位レベルから4cm程度水位が下がっていたら、お買上げの販売店にご連絡ください。
（補給に使用する防錆循環液の費用はお客様のご負担となります）

- ①補給口キャップをはずして防錆循環液の水位を確認します。
- ②三菱防錆循環液 希釈不要タイプを適正水位レベルまで入れます。
- ③補給口をのぞいて、タンク内の防錆循環液適正水位レベルまで防錆循環液が入ったか確認します。
- ④補給口キャップを閉めます。



＜お願い＞

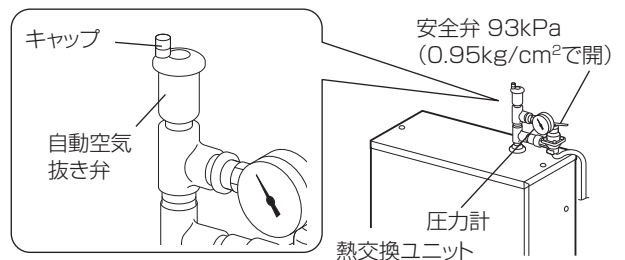
- 水は入れないでください。
（当社指定品 **P.26** を使用しないと故障の原因となります）
- 異物が混入しないようにしてください。
- 適正水位レベルを超えて防錆循環液を入れると、運転の際、熱交換ユニット下部のホース（オーバーフローホース）より、防錆循環液があふれ出ることがあります。

■圧力計の指示値の点検（密閉式 VEH-△△△HCD-Mの場合）

圧力計の指示値を確認し、圧力が徐々に下がっていくようであれば、配管内に残っている空気が抜けたか、あるいは防錆循環液が漏れている可能性がありますので、お買上げの販売店にご連絡ください。

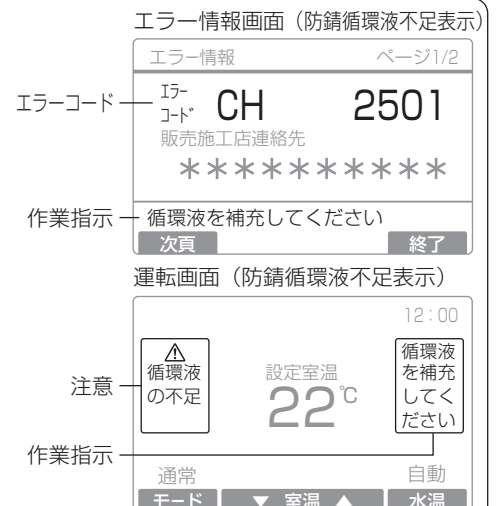
〔暖房運転時の圧力計指示値目安 50kPa～80kPa〕

〔エラー情報〕画面に防錆循環液不足表示（下記表示）が表示された場合は、自動空気抜き弁のキャップをゆるめて、空気を抜いてから、運転を再開してください。防錆循環液の水位によって運転可能な場合があります。



お知らせ

- 防錆循環液が運転に支障を生じるまで不足すると、システムは運転を停止し、〔エラー情報〕画面 **P.29** に右図のように「エラーコード」と「作業指示」が表示されます。
- 運転を再開するためには、すべてのリモコンで **終了** または **停止** を押して画面を解除して運転を再開してください。
 - ・運転画面（防錆循環液不足表示）のように「注意」と「作業指示」が表示された場合は、防錆循環液の不足具合によっては約10時間運転を継続できます。（VEH-712HCD-K/Mのみ約20時間）
 - ・運転できない場合は、再度〔エラー情報〕画面が表示されます。（すべてのリモコンの画面を解除するには、一括停止 **P.11** が便利です）
- 防錆循環液を補充すると、運転画面の「注意」と「作業指示」の表示が解除されます。



＜お願い＞

- 1ヶ月間に数回、防錆循環液不足表示となる場合は、熱交換ユニット本体や温水配管接続部から防錆循環液が漏れていないか確認してください。
- 防錆循環液の定期点検
長期ご利用いただくためにも、防錆循環液は2年に1回の点検（液量、濃度）をおすすめします。
お買上げの販売店またはお近くの三菱電機 修理窓口に依頼してください。
（防錆循環液の性能は時間経過により低下し、凍結、破損、腐食の原因になります）

お手入れ・困ったとき

日常の点検お手入れ

定期点検

長期間で使用になりますと機器の点検が必要になります。未然にトラブルを防止し安心してご使用いただくため、シーズン始めなどにお買上げの販売店、またはお近くの三菱電機 修理窓口で点検を受けてください。

(修理窓口の連絡先は「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」(別紙)をご覧ください)

定期点検・交換部品の費用はお客様のご負担となります。

●定期点検について

からだの変化や健康の状態を確認する「健康診断」と同じです。どんな状態かチェックすることで、目に見えにくい所のお手入れの時期を見極め、早めの対処を施すことができます。からだの健康を維持することが結果的に経済的であるように、設備も定期的に点検しておくことがお得となります。病気になりにくい身体を維持するために、定期的な点検をお勧めします。なお、点検は長寿命を保証するものではありません。

●主な点検項目：防錆循環液（2年毎）

交換部品

長期間のご使用で、消耗、劣化する部品があります。

お買上げの販売店、またはお近くの三菱電機 修理窓口にお問合わせください。

(修理窓口の連絡先は「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」(別紙)をご覧ください)

定期点検・交換部品の費用はお客様のご負担となります。

■点検部品と交換部品の目安

〈熱交換ユニット〉

種 類	部 品	時 期	備 考								
点検・清掃部品	①防錆循環液タンクフィルター（開放式） ②防錆循環液 ③密閉膨張タンク（密閉式）	2年毎	①点検・清掃 ②点検（液量、濃度） ③設定圧力（50kPa）								
定期交換部品	●防錆循環液 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>形名（容量）</th> <th>形番</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>VPZ-01KX-ECO（1ℓ）</td> <td>M45 468 780</td> </tr> <tr> <td>VPZ-10KX-ECO（10ℓ）</td> <td>M45 479 780</td> </tr> <tr> <td>VPZ-18KX-ECO（18ℓ）</td> <td>M45 479 781</td> </tr> </tbody> </table>	形名（容量）	形番	VPZ-01KX-ECO（1ℓ）	M45 468 780	VPZ-10KX-ECO（10ℓ）	M45 479 780	VPZ-18KX-ECO（18ℓ）	M45 479 781	10年毎	全量交換・配管内洗浄
形名（容量）	形番										
VPZ-01KX-ECO（1ℓ）	M45 468 780										
VPZ-10KX-ECO（10ℓ）	M45 479 780										
VPZ-18KX-ECO（18ℓ）	M45 479 781										
交換部品	●循環ポンプ ●熱交換器 ●シスターンタンク ●制御基板 ●各種センサー	—	循環ポンプは使用頻度により異なりますが、5年程度で交換が必要な場合もあります。								

〈室外ユニット〉

種 類	部 品	時 期	備 考
交換部品	●ファンモーター ●圧縮機 ●冷媒回路部品 ●制御基板 ●各種センサー ●ヒーター	—	ファンモーターは使用頻度により異なりますが、5年程度で交換が必要な場合もあります。

〈バックアップヒーターユニット〉

種 類	部 品	時 期	備 考
交換部品	●電気ヒーター ●制御部品	—	

〈リモコン〉

種 類	部 品	時 期	備 考
交換部品	●制御基板	—	

「故障かな?」と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。こんなときは故障ではありません。

故障かな? (症状)	お答えします。(原因)
<p>室外ユニットが運転しない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■外気温度がおよそ-20℃を下回っているときに、運転を開始しようとすると室外ユニット保護のため、室外ユニットは運転しません。また運転中に外気温度が-25℃を下回った場合など、保護のため、室外ユニットの運転が停止することがあります。外気温度が上昇すると室外ユニットは自動的に運転を開始します。 ■室温や水温が設定温度に達しますと、室外ユニットが一時的に停止し保温運転となります。暖まりや冷えが不足する場合は設定温度を変更してください。
<p>暖房運転中、室外ユニットの運転が10分ほど止まる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■室外ユニットについての霜をとかしています。(霜取運転) 長くて10分で終了しますのでそのままお待ちください。(外気温度が低く、湿度が高いときに霜がつきます) 但し、温水循環方式のため、その間も暖房はとぎれません。
<p>室外ユニットから水または水蒸気が出る。(白煙のように見ることがあります)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■暖房時に、霜取運転でとけた水または水蒸気が出るためです。 ■暖房時に、熱交換器について水が滴下するためです。 ■冷房時に、冷えた配管や配管接続部に水滴がつき、滴下するためです。
<p>暖房運転停止操作後、しばらく(5~10分ほど)室外ユニットが運転している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■停止前に霜取運転を開始したためです。霜取運転終了後停止します。
<p>再運転をしても、3分間ほど動かない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■室外ユニットの保護のため、止まっています。3分程度経過すると運転しますので、そのままお待ちください。
<p>水の流れるような音やブシュという音がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■冷温水や冷媒が流れている音や、冷媒の流れが切替わるとき(霜取運転など)の音です。
<p>すぐに暖まらない。 すぐに冷えない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■おたすけガイドをご確認ください。P.5,18 ■冷温水循環方式のため、長時間停止した状態からの運転開始時には、循環液を温めたり冷やすために時間がかかることがあります。 ■床暖房やパネルヒーターなどのふく射冷暖房の場合、室温の変化に時間がかかります。
<p>床温度にムラがある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■温水循環方式のため、循環液の入口と出口付近の床面では温度差を感じる場合があります。
<p>リモコンの運転ランプが点滅する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■外気温度が-25℃を下回っていることをお知らせしています。(室外ユニットが停止することがあります)
<p>よく暖まらない。 よく冷えない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■おたすけガイドをご確認ください。P.5,18 ■床暖房やパネルヒーターを同時に複数のお部屋で暖房運転をすると、温水温度が低下し床暖房やパネルヒーターの暖まりが弱くなる場合があります。運転開始する時間をずらして利用してください。 ■外気温度が低いとき、暖まりにくい場合があります。また、パネルヒーターの場合は温まりかたにむらができます。 ■設定室温が低い(高い)または、設定水温が低い(高い)と暖まりにくい(冷えにくい)場合があります。 ■外気温度が高いとき、冷えにくい場合があります。
<p>リモコンの画面に「OA 4400」または「OB 4400」と表示される。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■雪が積もって室外ユニットの吸込口や吹出口周辺をふさいでいることがあります。除雪してください。
<p>時計の表示が「--:--」となっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■停電状態が長期間続く場合は、時刻の設定がリセットされます。再度時刻を設定してください。P.22
<p>「システムと通信中」と表示される。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■リモコンがシステムと通信しています。(通信が完了したら自動復帰します)
<p>温調表示「(C)」がでない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■設定室温より現在室温が高い場合は表示されません。暖まりや冷えが不足する場合は設定室温を変更してください。

定期点検／交換部品
お手入れ・困ったとき

「故障かな?」と思ったら

「故障かな?」と思ったら つづき

■異常時の処置方法

表 示	原 因	処 置
<p>運転ランプが点灯しない。 液晶表示部に表示が出ない。</p>	<p>電源が入っていない。</p> <p>リモコン接続コードがはずれている。</p>	<p>熱源機の電源(ブレーカー)を入れる。 再度切れる場合は、お買上げの販売店にご連絡ください。</p> <p>お買上げの販売店にご連絡ください。</p>
<p>「床過昇防止中」と表示される。(運転中)</p>	<p>床温が上がりすぎであることを推定した。</p>	<p>一時的に運転を止め、加熱を防ぎます。 運転に支障はありません。 ひんぱんに表示されるときは、水温を「自動」設定にするか、「手動」設定で低めにしてください。</p> <p>P.13</p>
<p>「循環液を補充してください」と表示される。 [エラー情報]画面が表示され「CH 2501」と表示される。(エラーコード表示)</p>	<p>防錆循環液が不足している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 熱交換ユニット本体や配管接続部から防錆循環液が漏れていないか確認してください。 ● 防錆循環液の補充が必要です。 お買上げの販売店にご連絡ください。 ● 一旦すべてのリモコンを停止させた後、運転を再開してください。防錆循環液の不足具合によっては、約10時間(VEH-712HCD-K/Mのみ約20時間)運転を継続できます。(運転できない場合は再度エラーコードを表示します)
<p>運転ランプが点灯し、液晶表示もするが温まらない。</p>	<p>システム内部の設定が間違っている。</p>	<p>お買上げの販売店にご連絡ください。</p>
<p>[エラー情報]画面が表示されエラーコードが表示される。</p>	<p>システムの異常が発生している。</p>	<p>すべてのリモコンの表示内容をご確認の上、お買上げの販売店にご連絡ください。 リモコンの表示が消えた場合は、『過去のエラー内容を表示する』P.29にて確認することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● エラーコードが「CH 5102」または「OA 5101」または「OB 5101」と表示された場合は、システムは暖房運転・冷房運転を継続しています。 ただし、室温調節、水温調節はできません。(「CH 5101」は運転停止します)
<p>注意表示 「ヒーター長時間運転中」が表示される。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● バックアップヒーターユニットの運転時間が長い。(1日10時間以上) ● 積雪などで室外ユニットの吸込口や吹出口周辺がふさがれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 室外ユニット周辺をご確認ください。 ● 表示解除後、それでもひんぱんに表示される時は、お買上げの販売店にご連絡ください。 表示は『ヒーター長時間運転中表示リセット』P.20にて解除できます。

過去のエラー内容を表示する

お買上げの販売店などへ不具合のご相談を行う際、ご相談先に不具合内容とあわせてエラーコードを伝えるときに表示させます。

お知らせ

不具合が発生した場合、リモコンに「エラー情報」画面が表示されます。

- 不具合内容を「エラーコード」として表示し、自動的に記録します。
- **終了** または **停止** を押すか、不具合を解消すると、画面は解除されます。

※画面を解除した後、運転を開始した時に、再度「エラー情報」画面が表示される場合は、不具合が解消されていないため、エラーコードの内容をご確認の上、お買上げの販売店にご連絡ください。

(「エラー情報」画面が再表示されない場合は、不具合は解消されています)

エラー情報	ページ1/2
エラーコード	CH 7109
販売施工店連絡先	

次頁	終了

1 **メニュー** を押す

「メニュー」画面が表示されます。P.18

決定 または **戻る** を押して「おたすけガイド」を選び、

決定 を押す

「おたすけガイド」画面が表示されます。

メニュー
タイマー運転設定
▶ おたすけガイド
機能設定
時刻設定
電気代や使い方のアドバイス
▼ カーソル ▲ 終了 決定

2 **決定** または **戻る** を押して「こんなときどうする?」を選び、 **決定** を押す

「こんなときどうする?」画面が表示されます。

おたすけガイド
電気代が知りたい
もっと暖めたい
もっと節電したい
▶ こんなときどうする?
その他のアドバイス
▼ カーソル ▲ 戻る 決定

3 **決定** または **戻る** を押して「過去のエラーを知りたい」を選び、 **決定** を押す

「過去のエラーを知りたい」画面が表示されます。

こんなときどうする?
「循環液の不足」の表示が出た
室外機から水や水蒸気が出た
▶ 過去のエラーを知りたい
その他の不具合の連絡先
▼ カーソル ▲ 戻る 決定

4 **戻る** を押す

「こんなときどうする?」画面に戻ります。

戻る を押す

「おたすけガイド」画面に戻ります。

戻る を押す

「メニュー」画面に戻ります。P.18

過去のエラーを知りたい	
エラーコード	CH 7109
戻る	

お知らせ

- 設定の途中で約10分間ボタン操作がない場合、自動で **メニュー** を押す前の画面に戻ります。

「故障かな?」と思ったら つづき

■もう一度お確かめください

こんなときには

動かない。



お確かめください

■ブレーカーが切れていませんか。

よく暖まらない、冷えない。



■おたすけガイドをご確認ください。P.5,18

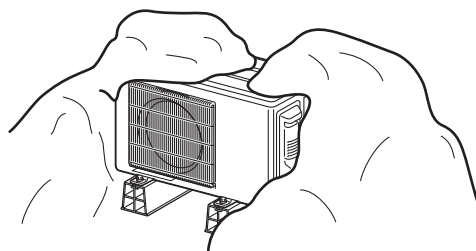
■温度の設定が適切になっていませんか。

リモコンに温調表示マーク (☉) が表示されていない場合は、設定温度を変更してください。

■ひかえめ運転になっていませんか。

ひかえめ運転を解除してください。

■室外ユニットの吸込口や吹出口周辺をふさいでいませんか。降雪地域では雪で埋まっていないか確認してください。



■パネルヒーターのバルブを閉じていませんか。

■お部屋のドアや窓が開放になっていませんか。

■水温設定が低すぎる(高すぎる)設定になっていませんか。

■床温キープ設定が低すぎる設定になっていませんか。

設定した運転モード(冷房/暖房)で運転しない。
(床暖房システムで冷房機能がある場合のみ)



■メニュー画面から再度設定してください。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ずブレーカーを切ってください。故障の状況と表示部の英数字を、お買上げの販売店にご連絡ください。

《お願い》

■電波の弱い地域では、テレビ・ラジオなどにノイズが入る場合があります。その場合は増幅器などの取付けをおすすめします。

■雷が鳴り出したら、早めに運転を止め、ブレーカーを切ってください。(電気部品が損傷することがあります)

保証とアフターサービス

- ヒートポンプ式冷温水システムのアフターサービスは、お買上げの販売店にご相談ください。
- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

保証書

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。保証書は内容をよくお読みのもと、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買上げ日から2年です。保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証には、必要事項が記載された「保証書」のご提示が必要です。未記入の場合、保証対象外となります。

保証期間……お買上げ日から2年間
保証の対象……「ヒートポンプ式冷温水システム」を構成する当社製の機器
保証の範囲……構成機器におけるシステム設計・施工に起因しない機能部品の故障に関わるサービス
(詳しくは「保証書」をご覧ください)

補修用性能部品の保有期間は

- 当社は、ヒートポンプ式冷温水システムの補修用性能部品の製造打ち切り後9年保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

『「故障かな?」と思ったら』・『もう一度お確かめください』にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、必ずブレーカーを切ってから、お買上げの販売店またはお近くの三菱電機修理窓口にご連絡ください。(修理窓口の連絡先は「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」(別紙)をご覧ください)ご連絡の際にはリモコンの表示内容を合わせてお伝えください。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間がすぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。点検・診断のみでも有料となることがあります。修理料金は、技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

■ご連絡いただきたい内容

1. 品名 ヒートポンプ式冷温水システム
2. 形名 VEH-304HCD-K、VEH-406HCD-K/M、VEH-507HCD-K/M、VEH-712HCD-K/M
3. お買上げ日
4. 故障内容(できるだけ具体的に)
5. 住所(付近の目印なども)、名前、電話番号、訪問希望日

お客さま メモ	形名	
	お買上げ年月日	年 月 日
サービスを依頼 される とき 便利 です。	お買上げ店名 (住所) (電話番号)	() _____

移動・移設する場合

据付け後の製品を移動・移設される場合には、「使用前の準備」P.8をご確認ください。

アフターサービス

ご不明な点や修理に関するご相談はお買上げの販売店かお近くの「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」(別紙)にご相談ください。

■ご相談窓口

三菱電機お客さま相談センター 電話0120-139-365 (無料)

仕様

仕様	形名 熱源機 熱交換ユニット 室外ユニット	VEH-304HCD-K VEH-304HPD (H)	VEH-406HCD-K/M VEH-406HPD (H/HL)	VEH-507HCD-K/M VEH-507HPD (H/HL)	VEH-712HCD-K/M VEH-406HPD (H/HL)
電源	単相 200V 50-60Hz				
定格加熱能力 (kW)	4.0	6.0	7.0	12.0	
定格冷却能力 (kW)	3.0	3.6	5.1	7.2	
定格消費電力 (W)	加熱980 (最大1900) 冷却1070	加熱1490 (最大2700) 冷却1200	加熱1650 (最大3100) 冷却2080	加熱2980 (最大5300) 冷却2400	
安定時加熱能力 (kW)	1.7	2.0	2.3	4.0	
安定時加熱消費電力 (W)	400	455	500	910	
安定時加熱エネルギー消費効率 (-)	4.16	4.39	4.60	4.39	
運転電流 (A)	加熱5.8 (最大11.0) 冷却6.4	加熱7.8 (最大15.0) 冷却6.9	加熱9.1 (最大17.0) 冷却11.5	加熱15.6 (最大29.0) 冷却13.6	
運転音 (dB)	熱交換ユニット	加熱29 冷却29	加熱29 冷却29	加熱29 冷却29	加熱29 冷却29
	室外ユニット	加熱48 冷却47	加熱52 冷却51	加熱52 冷却51	加熱52 冷却51 (1台あたり)
質量 (kg)	熱交換ユニット	11	12	13	16
	室外ユニット	32	34	41	34 (1台あたり)
外形寸法 (mm)	熱交換ユニット	高さ430×幅370×奥行230	高さ430×幅370×奥行230	高さ430×幅370×奥行230	高さ430×幅490×奥行230
	室外ユニット	高さ550×幅800×奥行285	高さ550×幅800×奥行285	高さ630×幅809×奥行300	高さ550×幅800×奥行285

循環液仕様	三菱防錆循環液 希釈不要タイプ
冷媒	R410A

※性能は熱源機に接続される放熱器の構成により異なります。また外気温度などによっても異なります。

※防錆循環液を使用した場合は、能力は約4%低下、消費電力は約2%増加します。

※停止時の消費電力は約7Wです。

※運転音は反響音の少ない無響室で測定した数値です。実際に取付けた状態で測定すると周囲の音や反響を受け、表示数値より大きくなる可能性があります。

※室外ユニット凍結防止ヒーターの消費電力は100Wです。(H、HLタイプのみ)

※VEH-712HCD-K/Mの暖房/冷房性能は室外ユニット2台組合せ時の性能です。


運転音は1台あたりの性能値です。2台組合せ時は約+3dBとなります。

仕様	形名	バックアップヒーターユニット VEZ-20HT2
電源	単相 200V	
消費電力 (W)	2000	
運転電流 (A)	10	
質量 (kg)	5.2	
外形寸法 (mm)	高さ365×幅204×奥行150	

仕様	形名	リモコン VEZ-01RCD
消費電力 (W)	0.380以下	
通信距離 (m)	総延長 100	
質量 (g)	250	
外形寸法 (mm)	高さ120×幅120×奥行19	


※ご使用のシステム構成により、バックアップヒーターユニットが据付けされない場合があります。

■機器に含まれる冷媒（フロンガス）について

	<p>この製品にはGWP（地球温暖化係数）が2090のフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄等に当たってはフロン類の回収が必要です。</p>
---	--

この表示は本製品に温暖化ガス（フロン類）が封入されていることをご認識いただくための表示です。製品の取りはずし時はフロン類の回収が必要です。

廃棄時には販売店等に引き渡しをしていただければ確実にフロン類の適正処理がなされます。

<h3>愛情点検</h3> 	<h2>☆長年ご使用のヒートポンプ式冷温水システムは点検を！</h2>
<p>ご使用の際 このようなことは ありませんか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●こげ臭いにおいがする。 ●運転音が異常に大きくなる。 ●冷房運転時に暖房専用放熱器が結露する。 ●漏電遮断器、ブレーカーがひんぱんに落ちる。 ●その他の異常や故障がある。
	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>使用 中止</p> </div> <p>故障や事故防止のため、スイッチを切り、ブレーカーを切って必ずお買上げの販売店に点検、修理をご相談ください。</p>

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。(材質名は主材料にISO規定の略号を使用)

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。